

第24回雲南市水道事業に関する審議会 議事録

1. と き：平成25年11月8日(金) 午後1時30分～午後4時50分

2. ところ：雲南市水道局1階会議室（視察は現地）

3. 出席者

(審議会委員)

和泉利男会長、高橋美智子副会長、安部幸治委員、加本恂二委員、渡部弘明委員、駿馬重弘委員、江角一津江委員、入澤広子委員、太田明美委員、西村忠明委員、堀江貞男委員
(委員 11 人)

(事務局)

藤井 勤副市長、陶山隆樹水道局長、稲田 剛次長(総務課長)、永井厚守営業課長、須田 弘下水道課長、飯島 昭GL、内田俊行SL、小田川謙一SL、村重悦子GL、高橋 歩副主幹
(事務局 10 人)

4. 欠席者 永井尚二委員 (1 人)

[次第]

1. 開会(稲田次長)

2. あいさつ

和泉 利男 会長
藤井 勤 副市長

3. 会議の成立について(稲田次長)

- ・雲南市水道事業に関する審議会条例第6条第2項に「審議会は委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない」と定められており、本日は11名の委員が出席しており、成立していることを報告した。
- ・審議は、同条例第6条第3項に「会長は会議の議長となる」と規定されているので、以後の審議進行について和泉会長にお願いした。

4. 審 議

会長

審議に入る。(1)平成24年度雲南市水道事業会計、工業用水道事業会計、簡易水道特別会計決算概要について事務局の説明を求める。

事務局

資料NO. 1により説明した。

[質疑・応答]

会長

説明が終わったが、質疑はないか。

水道事業収益の水道料金が(前年度と比較して)1,000万円程度落ちている(少ない)ように思うがどうか。

事務局

収益が減少している主な原因は、人口減少と節水意識の高まり、節水機器の普及によるものと考えています。

会長

(総給水量が) 107,000 立方メートルの減少で、1,000万円の収益が減少しているが。

事務局

(収益の減少が) 大きいところでは、先ほどの工業用水のところでもご説明しましたが、島根三洋電機株式会社が口径100ミリで使用していただいております、こちらも月の使用水量が前年度比で約半分になっております。

会長

夏は暑かったが、その影響はなかったのか。

事務局

今年は7月ごろに雨が少なくて、田や畑に水(道水)を使われた関係で使用量が増えましたが、それを過ぎますと前年度と比較してマイナスとなっております。今時点、10月末累計で簡易水道が200万円、上水道が870万円程度、前年度と比較して減少しています。

会長

毎年、1,000万円程度減収となっている。

他に質問はないか。

驗馬委員

給水原価、供給単価について尋ねる。去年(平成24年度)は、給水収益が31円51銭の赤字となっているが、2、3年前からどういう変化(推移)となっているのか。

事務局

平成23年度の給水原価は241円92銭、供給単価は209円11銭、平成24年度の給水原価は239円91銭、供給単価は208円40銭ですので、それぞれ前年度と比較して減ってはおりますが、いかんせん雲南市の水道事業が水を供給するのに(要する)経費が減らせない、一方で給水収益が減少しているという状況のなかで、コスト縮減に向けた努力は行ってはいますが、施設・設備の減価償却費等が減らせないとといったことで、黒字化が図れない状況となっております。推移としては、ほぼ横ばいとなっております。

会長

先ほどの31円51銭に匹敵するものは、平成23年度は32円81銭となっており、若干ではあるが改善している。

他にないか。

それでは、(2)事業進捗状況についてを議題とする。事務局の説明を求める。

事務局

資料NO. 2により説明した。

会長

質疑はないか。

順調に進捗していると思われるが、大東簡易水道について年度内竣工は大丈夫か。

事務局

発注も順調に行っており、年度内の竣工できるものと考えています。

会長

どなたか質問はないか。

なければ、全体を通して質問はないか。

水道料金の改定について、先ほど副市長の挨拶の中に12月議会に提案することだったが、大きな変更はないのか。

事務局

これまでは、消費税が現行の5%の場合について説明をさせていただいております。

消費税の改定は、先般10月1日の閣議決定で来年4月1日から8%になることが正式に決定されたところです。

審議会の答申では従量料金を平均で4.3%、従量料金単価をそれぞれ5円引き上げることとされていましたが、これは現行の(消費税が)5%の場合のものであり、消費税が5%から8%に引き上げされますと、消費税のアップ分と(収支不足解消のための)料金改定による収益増分が相殺されてなくなってしまうことになります。

当初、実質的には3.2%程度の引き上げを予定していましたので、消費税が引き上げされますと増収が見込めなくなってしまう。

市として検討した結果、消費税は国が決定されたものでありますので、料金単価の改正に併せて消費税を上乗せする方法で料金改定をしたいと考えており、12月議会に提案をさせていただきたいと考えております。

会長

他にあるか。

なければ、審議について終了してもよろしいか。

----- 「異議なし」との声あり -----

会長

ないようであるので、これにて審議を終了する。

審議終了 14時35分

5. 視察

- (1) 尾原ダム(国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所) 15:00~15:40
- (2) 三代浄水場(島根県企業局東部事務所) 16:10~16:40
- (3) 解 散: 17:00(雲南市水道局)

以上